

案件名	3M™ ダイノック™ カーボン・オフセット付き内装用フィルム	
申請者	住友スリーエム株式会社	
案件の概要	<p>本商品は、3M が製造・販売する内装用フィルムに、カーボン・オフセットを付与した商品である。</p> <p>本商品は、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、原料調達・製造・流通・廃棄工程中の CO2 排出量を算定した上で、その全量を京都クレジット(CER および AAU)でカーボン・オフセットしている商品である。</p>	
	No.	商品名
	1	ファインウッド FW シリーズ(型式頭に FW が付く全 124 商品)
	2	ウッドグレイン WG シリーズ(型式頭に WG が付く全 132 商品)
	3	シングルカラー PS シリーズ(型式頭に PS が付く全 75 商品)
	4	スクリーンホワイトボードフィルム PWF-500(単品)
	5	ホワイトボードフィルム WH-111(単品)
6	ウィーブ FE-804(単品)	
認証区分/タイミング	I-1 商品使用・サービス利用オフセット/オフセット済み認証	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	申請者の提供する商品・サービス等の購入者	
算定範囲	原料調達/原材料製造/製造(製品製造)/加工/輸送/廃棄	
オフセット量 / 算定排出量	以下のCO2排出量のうち、全量をオフセット FWシリーズ: 1.83kg-CO2/m2 WGシリーズ: 1.75 kg-CO2/m2 PSシリーズ: 1.19 kg-CO2/m2 PWF-500: 7.05 kg-CO2/m2 WH-111: 2.62 kg-CO2/m2 FE-804: 1.76 kg-CO2/m2	
クレジット種別	京都クレジット(AAU, CER)	
プロジェクト名	①ニュージーランド 森林管理プロジェクト ②インド タミルナドゥ風力発電プロジェクト(国連 CDM 参照番号 0991)	
無効化日	2011年11月17日、2011年11月30日、2011年12月21日～2013年1月10日(追加分)	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	住友スリーエム株式会社
	カーボン・オフセットの主体の特定	商品を購入されたお客様
	認証対象活動	商品の原材料製造、原材料調達、製品製造、製品加工、流通、廃棄
	認証有効期間	2012年2月1日～2013年1月31日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまうCO2等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効

		果ガスを埋め合わせるという考え方
カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO2などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	製品の原材料製造、原材料調達、製品製造、製品加工、流通、廃棄
	算定対象範囲	上記温室効果ガス排出源全て
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	以下のCO2排出量のうち、全量をオフセット FWシリーズ：1.83kg-CO2/m2 WGシリーズ：1.75 kg-CO2/m2 PSシリーズ：1.19 kg-CO2/m2 PWF-500：7.05 kg-CO2/m2 WH-111：2.62 kg-CO2/m2 FE-804：1.76 kg-CO2/m2
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	<p>原材料製造：原料投入量に、それぞれの原料製造時の排出係数を乗算して算出。</p> <p>原材料調達：原料投入量に、それぞれの原料調達時の排出係数を乗算して算出。</p> <p>製造工程：工場での製品あたり投入エネルギーに、エネルギーあたりの排出係数を乗算して算出。</p> <p>加工工程：工場での製品あたり投入エネルギーに、エネルギーあたりの排出係数を乗算して算出。</p> <p>出荷：製品の輸送距離に、製品重量と輸送手段ごとのトンキロ排出係数を乗算して算出</p> <p>廃棄：廃棄されている材料に対して、廃棄時の排出係数を乗算することで算出</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル ver3.2、環境省 経済産業省、2011年4月</li> <li>・ 石油化学製品のLCIデータ調査報告書(更新版)、(社)プラスチック処理促進協会、2009年3月</li> <li>・ アクリルエマルジョンの製造、日本エマルジョン工業会、2007年4月</li> <li>・ JEMAI-LCA Pro ver2.1.2、(社)産業環境管理協会、2007年9月</li> <li>・ 平版輪転インキ(墨)、印刷インキ工業会、2007年3月</li> <li>・ 産業連関表による環境負荷原単位データブック(3EID)、(独)国立環境研究所、2000年</li> </ul>

削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造ラインでは QC サークル活動を通して何年間も継続して省エネ活動を実施</li> <li>・ 2009 年度は、段取り時や停止時など機械が動いていない時の装置の省エネ、空調設備の省エネで成果</li> <li>・ 社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動</li> <li>・ エネルギー効率の優れた設備への転換</li> <li>・ エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入</li> <li>・ 照明器具の更新</li> </ul>
	申請者自身の排出削減の取組	住友スリーエムは、1970年代から「持続可能な発展」への取り組みを進めてきています。2000年12月までに、日本国内全ての拠点でISO14001を取得致しました。また、社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動、エネルギー効率の優れた設備への転換、エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入、テクニカルセンターの空調設定見直し、照明器具の更新、更には廃棄物の削減に取り組むことで、2009年度はグループ全体で2008年度比約13%の削減を実現しています。スリーエムグループ全体の方針に則り、今後も継続して、大幅なCO2削減について引き続き前向きに取り組んでいきます。
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	営業時を中心に、CO2削減の必要性や、カーボン・オフセット付き商品を選択して頂くことの意義をお伝えしていきます。
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	①AAU ②CER
	認証制度名	①京都議定書 ②CDM
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	①ニュージーランド 森林管理プロジェクト ②インド タミルナドゥ風力発電プロジェクト(国連CDM参照番号0991)
	プロジェクトタイプ	①森林吸収プロジェクト ②風力発電プロジェクト
	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	①2011年10月21日 ②2011年10月25日
	クレジットの無効化状況・無効化方法	2011年11月17日、2011年11月30日と二度に分けて実施。追加オフセット分については、2011年12月21日～2013年1月10日間に11度に分けて実施。
販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	販売価格はお客様によって異なります。
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	オフセットにかかる費用の料金への上乗せは行いません。

販売価格・その他支払いに関する事項	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	お客様ごとに個別に取り決めさせていただきます。
販売事業者情報	販売事業者名	—
	運営統括責任者名	—
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	—
	ウェブサイトリンク先	—